

**林業**  
問 皆伐後、植林する際の樹種について、杉、桧だけでなく伝統建築



建築技術の継承を

てきているところである。

**技術保存**  
問 伝建地区（※）の建物における建築技術の保存は。

## 伝建地区の建物、建築技術の保存は

令和俱楽部 西野修平



**河川管理**  
問 管理河川の状況把握と整備は進んでいるのか。  
答 管理する21の河川のうち、約50%の調査を完了している。今年度中にすべての調査を完了し、令和6年度までに最大限整備を推進できるよう取り組んでいく。



管理河川の状況把握は?

**少子化対策**  
問 少子化が加速している

**流域治水で災害の防止・軽減を進めよう!**

ツヤマノチカラ  
田口浩二

創設してはどうか。  
答 出会いから出産・育児まで切れ目のない支援が重要と考え、様々な支援をしている。出生祝い金制度も重要な支援としており、施設に強い思いを持つている。今後、総合的に創設していく。

**地方創生事業**  
問 今年3月に公表された「第2期津山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、SDG Sの各目標（17項目）の事業一覧表が追加された連付けは。

映は。  
答 本年度、岡山県において、土砂災害特別警戒区域の指定作業が終了の見込みであり、その情報と併せて更新したい。

創設してはどうか。  
答 出会いから出産・育児まで切れ目のない支援が重要と考え、様々な支援をしている。出生祝い金制度も重要な支援としており、施設に強い思いを持つている。今後、総合的に創設していく。

**危機管理**  
問 新たな浸水想定区域のハザードマップへの反応実施計画で検討したい。  
答 今年度、策定予定の第5次総合計画・後期実施計画で検討したい。

映は。  
答 昨年、9月定例会で設定した「ゼロ市債」（※）の活用効果は。  
答 都市建設部・農林部において、17件が前倒しで早期発注でき、農繁期前に完成した事例もある。

**道路事業**  
問 生活困窮者の生理の生理用品を配布しては。また、小・中学校の女性用トイレに生理用品を配備しては。  
答 生活困窮者の生理の生理用品を配布しては。また、小・中学校の女性用トイレに生理用品を配備しては。

**SDGsな未来へ!**  
未来 村上祐二



持続可能な開発目標、SDGs

**コロナ禍における貧困**  
問 生活困窮者の生理の生理用品を配布しては。また、小・中学校の女性用トイレに生理用品を配備しては。  
答 生活困窮者の生理の生理用品を配布しては。また、小・中学校の女性用トイレに生理用品を配備しては。

**生理の貧困対策で防災備蓄用品の配布**  
問 こども食堂のような子どもの居場所づくりを行っている団体を継続して支えるための支援策は。  
答 新たに居場所を開設する団体には1か所あたり30万円を上限に費用を補助。開設団体と一緒に考えて、どのような支援や連携ができるかを検討していくたい。

**生理の貧困対策で防災備蓄用品の配布**  
問 こども食堂のような子どもの居場所づくりを行っている団体を継続して支えるための支援策は。  
答 新たに居場所を開設する団体には1か所あたり30万円を上限に費用を補助。開設団体と一緒に考えて、どのような支援や連携ができるかを検討していくたい。

## 後期高齢者の医療費負担2倍化法に反対を!

日本共産党津山市議団  
美見みち子

◆ 教育にかかわって  
◆ 新型コロナウイルス対策について  
◆ その他の質問項目



**医療・国保問題**  
問 医療費の窓口負担が2倍化する75歳以上の高齢者は、津山市で約2,700人。受診抑制につながるため反対も政令で引き下げる現役世代の負担は年間で350円だけ。一番は年間980億円の国庫負担。対象となる年収も政令で引き下げる法を撤回するよう市長から声を。

**技術保存**  
問 伝建地区（※）の建物における建築技術の保存は。

**事業者支援**  
問 緊急事態宣言により飲食店は、国・県から協力金を受け、休業・時短を行っている。しかし、国・県から支援がないタクシー、代行、酒屋、おしゃべり業者、飲食店に食材を届ける業者などが困っている。事業者を救済する考えはないか。

## 飲食店関連業者を救済する考えはないか

市民が第一 政岡大介



**SDGsな未来へ!**  
未来 村上祐二



**コロナ禍における貧困**  
問 生活困窮者の生理の生理用品を配布しては。また、小・中学校の女性用トイレに生理用品を配備しては。  
答 生活困窮者の生理の生理用品を配布しては。また、小・中学校の女性用トイレに生理用品を配備しては。

**生理の貧困対策で防災備蓄用品の配布**  
問 こども食堂のような子どもの居場所づくりを行っている団体を継続して支えるための支援策は。  
答 新たに居場所を開設する団体には1か所あたり30万円を上限に費用を補助。開設団体と一緒に考えて、どのような支援や連携ができるかを検討していくたい。

**生理の貧困対策で防災備蓄用品の配布**  
問 こども食堂のような子どもの居場所づくりを行っている団体を継続して支えるための支援策は。  
答 新たに居場所を開設する団体には1か所あたり30万円を上限に費用を補助。開設団体と一緒に考えて、どのような支援や連携ができるかを検討していくたい。

本市として、国等によく地域経済の現況に対して、私（市長）も厳しく受け止めている。



事業者支援、実効性を見極め必要な対策を

**事業者支援**  
問 緊急事態宣言により飲食店は、国・県から協力金を受け、休業・時短を行っている。しかし、国・県から支援がないタクシー、代行、酒屋、おしゃべり業者、飲食店に食材を届ける業者などが困っている。事業者を救済する考えはないか。

**生理の貧困対策で防災備蓄用品の配布**  
問 こども食堂のような子どもの居場所づくりを行っている団体を継続して支えるための支援策は。  
答 新たに居場所を開設する団体には1か所あたり30万円を上限に費用を補助。開設団体と一緒に考えて、どのような支援や連携ができるかを検討していくたい。

**生理の貧困対策で防災備蓄用品の配布**  
問 こども食堂のような子どもの居場所づくりを行っている団体を継続して支えるための支援策は。  
答 新たに居場所を開設する団体には1か所あたり30万円を上限に費用を補助。開設団体と一緒に考えて、どのような支援や連携ができるかを検討していくたい。